平成26年度　第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

6

戦　評　用　紙

男子・女子　　２回戦　・準々決勝　　・準決勝　　・決勝

会場　スカイホール豊田A　　コート

小松工業	34	16 —— 14 18 —— 11 7mTC	25	関西大学北陽
チーム名	総得点		総得点	チーム名

２回戦最後の登場は、小松工業と北陽。お互い高いDFラインからの速攻を持ち味とする似たようなカラーをもつチーム同士の戦い。ゲーム序盤からお互いの持ち味が出た速い展開。一進一退の攻防を繰り返す。ゲームが動いたのは、10分に取った北陽のタイムアウトから、北陽2番下柳のステップシュートなどで9－6とし、この日初めての3点リード。しかし小松工業も2番稲田を中心としたOFで徐々に追い上げ、20分にとうとう11－10と逆転。さらに北陽に二人の退場者が出たところで13－10と突き放す。しかし、北陽も12番堂園を中心としたDFでこれ以上のリードは許さず、16－14の小松工業リードで前半を折り返す。後半、小松工業の4連取でスタート。一気に試合の主導権を握る。追い上げたい北陽だったが、小松工業1番本多のファインセーブに阻まれ、点差を詰めることができない。さらに退場者が出ている間にじわじわ点差をつけられ苦しい展開。結局、小松工業が34－25で逃げ切った。

2015年　3月26日　　AM・PM

記載者氏名　堀　卓行